

水道・ガスメーター無線自動検針システムの共用化に向けた 実証実験用ユニットの開発について

愛知時計電機株式会社(代表取締役社長：神田 廣一)は、水道・ガスメーター無線自動検針システムの共用化に向けた実証実験を進めるために、量水器ボックス内に設置可能な「無線通信機能付水道メーターユニット」を開発し、水道事業者様における実証実験への支援を行ってまいります。

無線通信方式には「Uバスエア」を採用し、量水器ボックス内～ガスメーター間の通信が可能なユニットとなります。

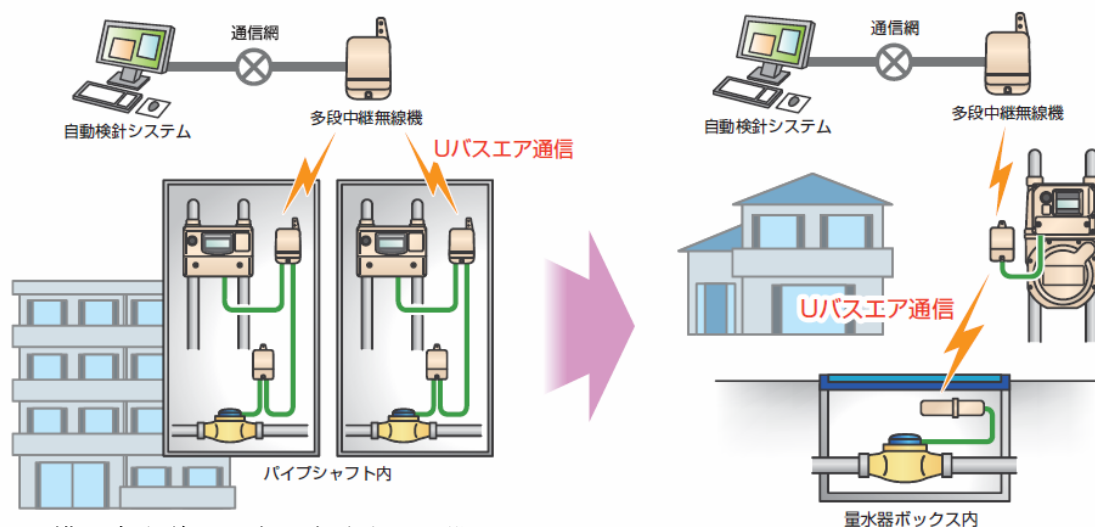
本ユニットが使用する電文は、2016年3月29日に「NPO法人 テレメータリング推進協議会」によって標準化された「水道メーターのUバス通信仕様」に準拠しています。

今後、愛知時計電機株式会社は、通信インフラを共用した自動検針システムの普及促進に寄与する製品の開発を進めてまいります。

<無線通信機能付水道メーターユニットのイメージ>



<設置イメージ>



※横浜市水道局で実証実験中の設備

(情報提供：横浜市水道局)

問合せ先： 愛知時計電機(株) 東京支店 都市ガス関連営業部 渡辺(わたなべ)

TEL 03-3209-7551 / FAX 03-3209-7798